

若者の最新ビール家飲み事情を調査！

男女共に「約4人に1人がほぼ毎日家でビールを飲んでいる」ことが判明！
求めているのは「上質なコク」と「爽快なキレ味」
～若い世代ほどホワイトビールが人気～

昨今、若者のビール離れがささやかれる中、サッポロビール（株）では最新事情を把握すべく、20歳から34歳の若者を対象にビールの家飲み事情に関するアンケート調査を実施しました。結果のトピックは以下の通りです。

【調査結果トピック】

男女ともに約4人に1人が「ほぼ毎日」ビールを家で飲んでいる。

ビールに求める要素で一番人気は男性が「爽快なキレ味」22%。女性は「すっきりした後味」21%。男女それぞれの上位三項目を見ると、「上質なコク」「爽快なキレ味」が両方でランクイン。

若い人ほど「華やかな香り」を期待する比率が高く、また年齢層に関係なく女性は「華やかな香り」を意識している。

最も飲みたいビールのタイプは男女ともに「ピルスナー」。二番目は「ホワイトビール」。ホワイトビールは40代以下に人気。50代以上は黒ビール派が顕著。

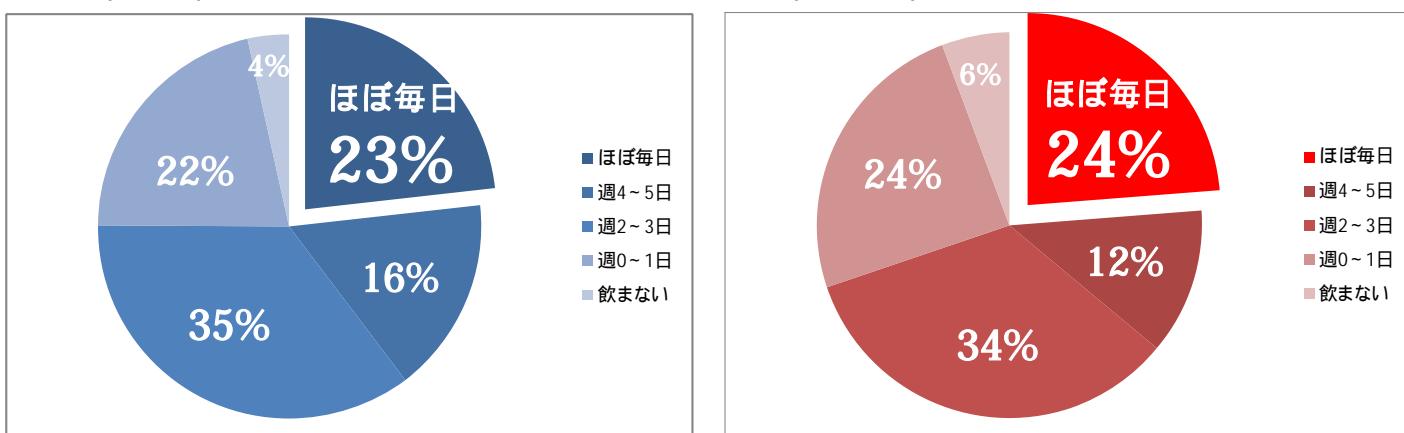
女性の家飲みシーンについて。

- ・平日一人で飲むのは、食事の時より「まったりと寛ぎながら」(52%)が高い。
- ・複数人で家飲みする時は、男性よりも「様々なタイプのビールを試飲み」している割合(男性40%、女性46%)が高い。
- ・恋人や配偶者と飲む時に「相手と同じものを飲む」が過半数を超える(58%)。

Q1：一般的に、どの頻度で家でビールを飲みますか？(SA)

男性 (N=718)

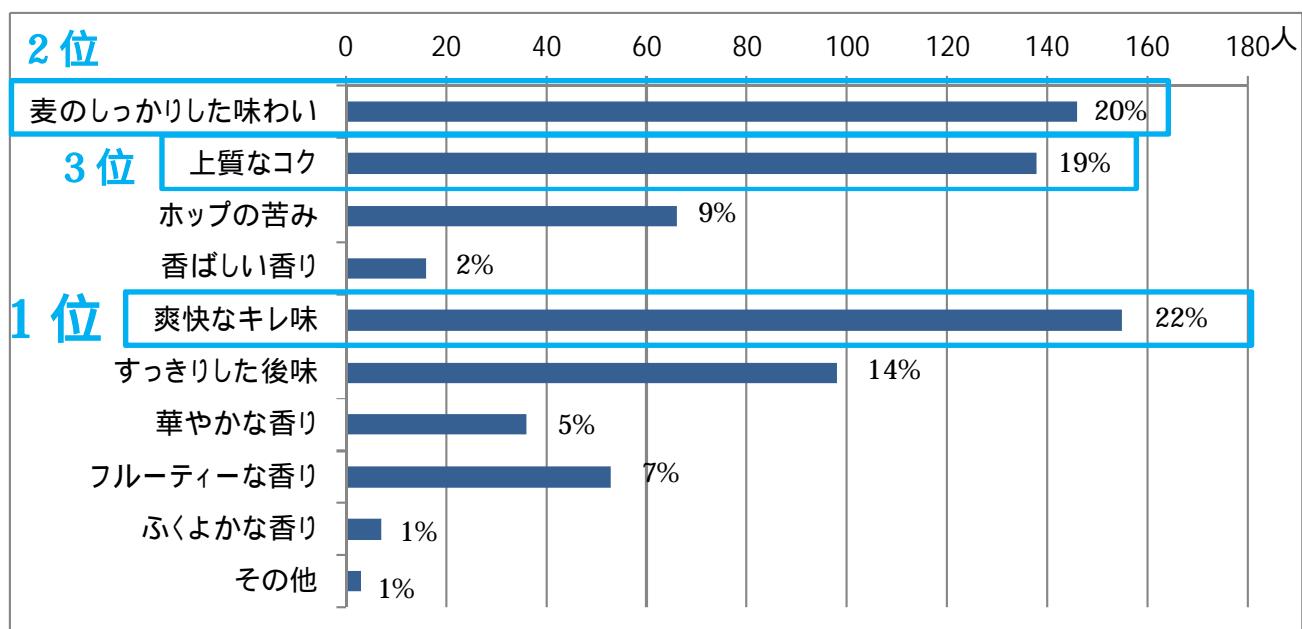
女性 (N=1,428)



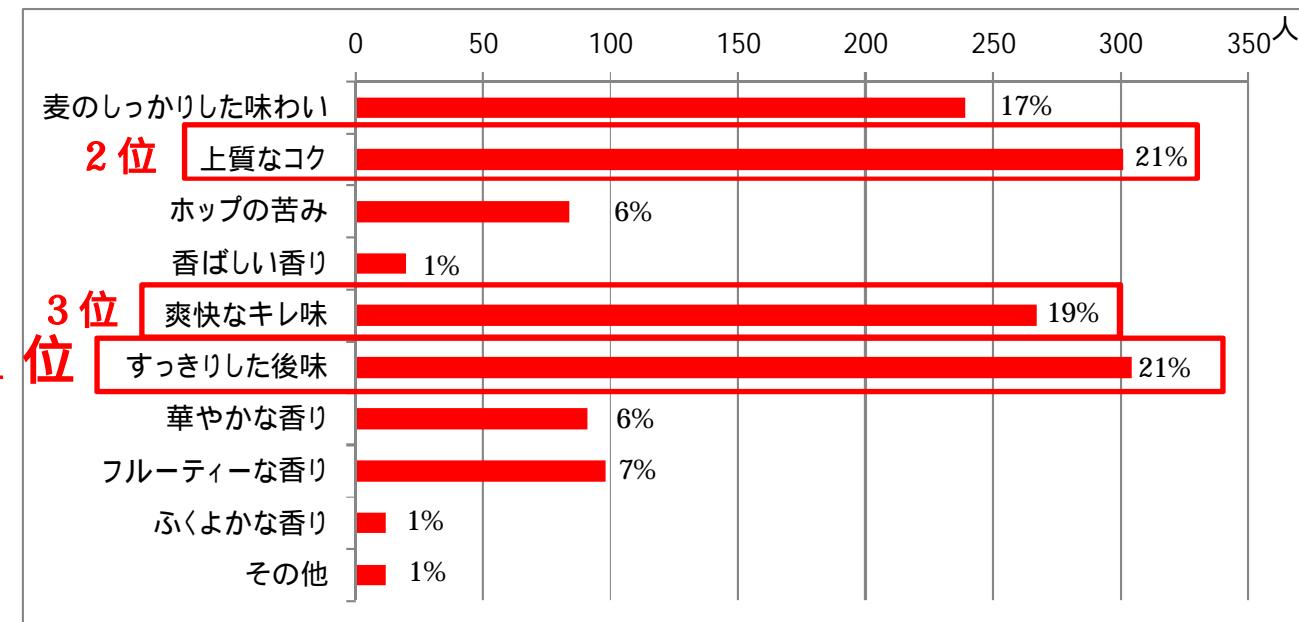
男女ともに約4人に1人が「ほぼ毎日」(男性23%、女性24%)と回答しました。最も多かったのは、男女ともに「週2~3日」で男性35%、女性34%となっています。さらに、男女ともにその他の頻度も含めて大きな差はなく、最近は性別関係なくビールを自宅で楽しんでいることが伺えます。

Q2：味や香りなどビールに求める一番の要素は何ですか？(SA)

男性 (N=718)



女性 (N=1,428)

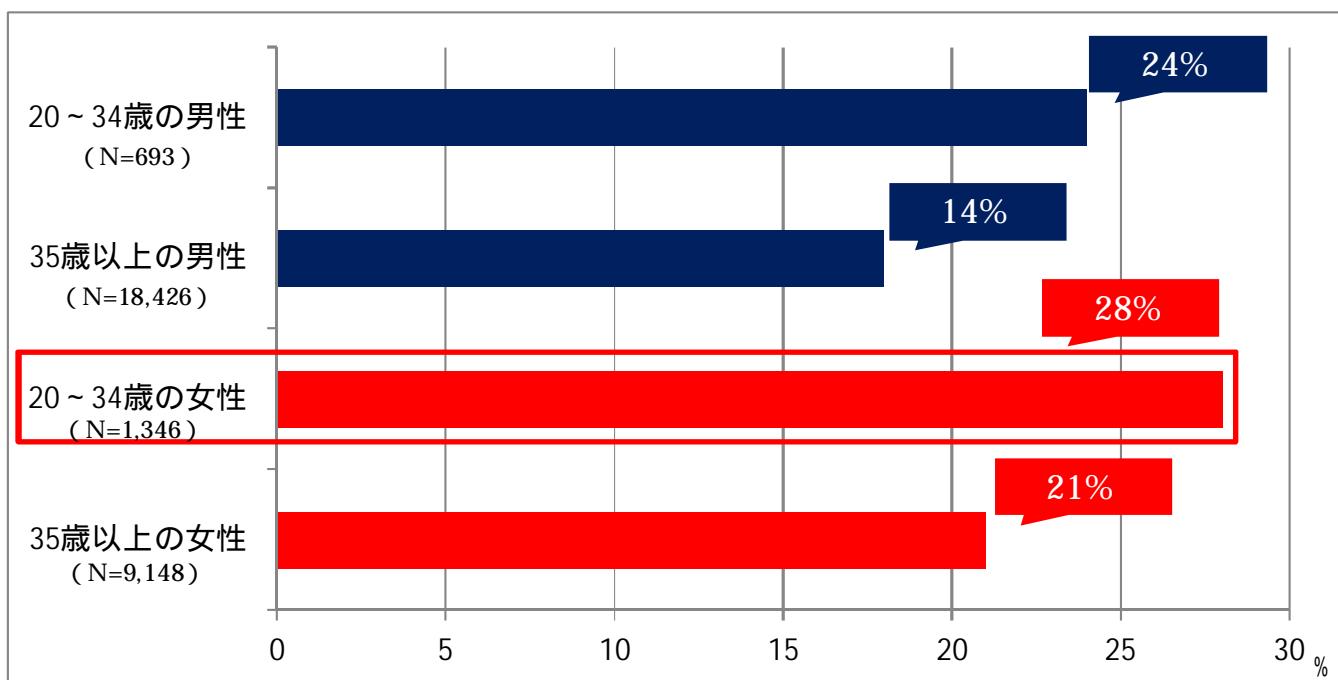


男性は「爽快なキレ味」(22%) 女性は「すっきりした味わい」(21%) が最も人気の要素となりました。

また、それぞれ上位 3 位までを見てみると「上質なコク」と「爽快なキレ味」が選ばれています。

「麦のしっかりした味わい」「ホップの苦み」は、男性に比べて女性が共に 3 ポイント低い結果となりました。

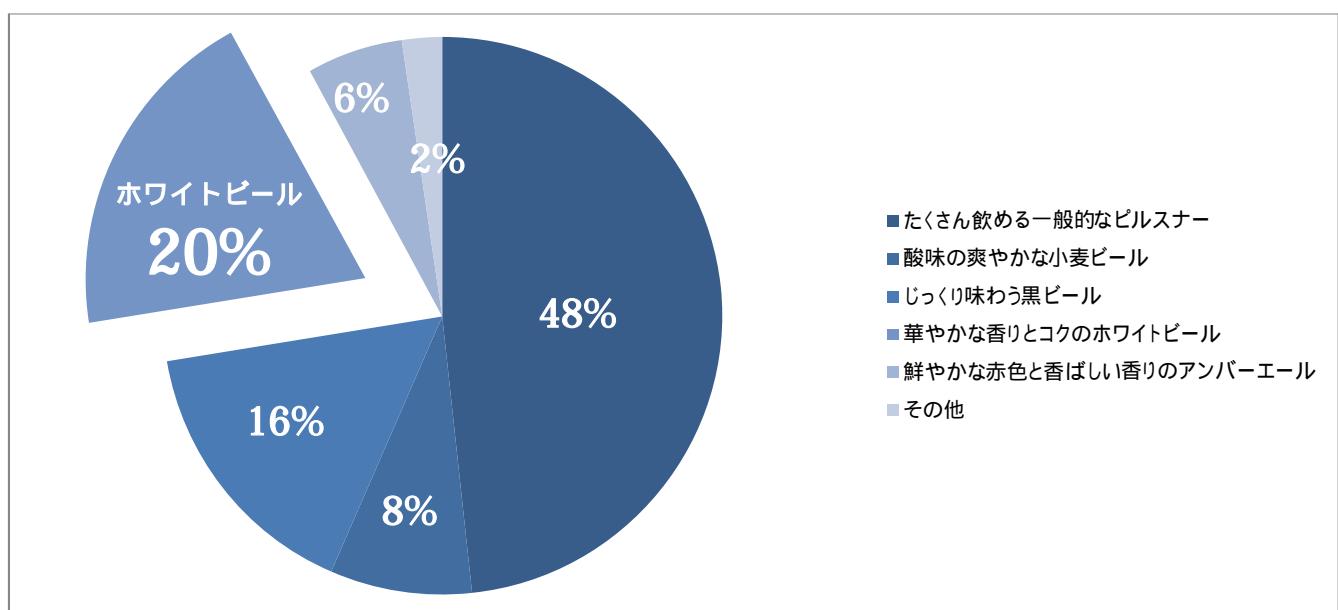
Q3：味や香りなどビールに求める要素は何ですか？(MA)



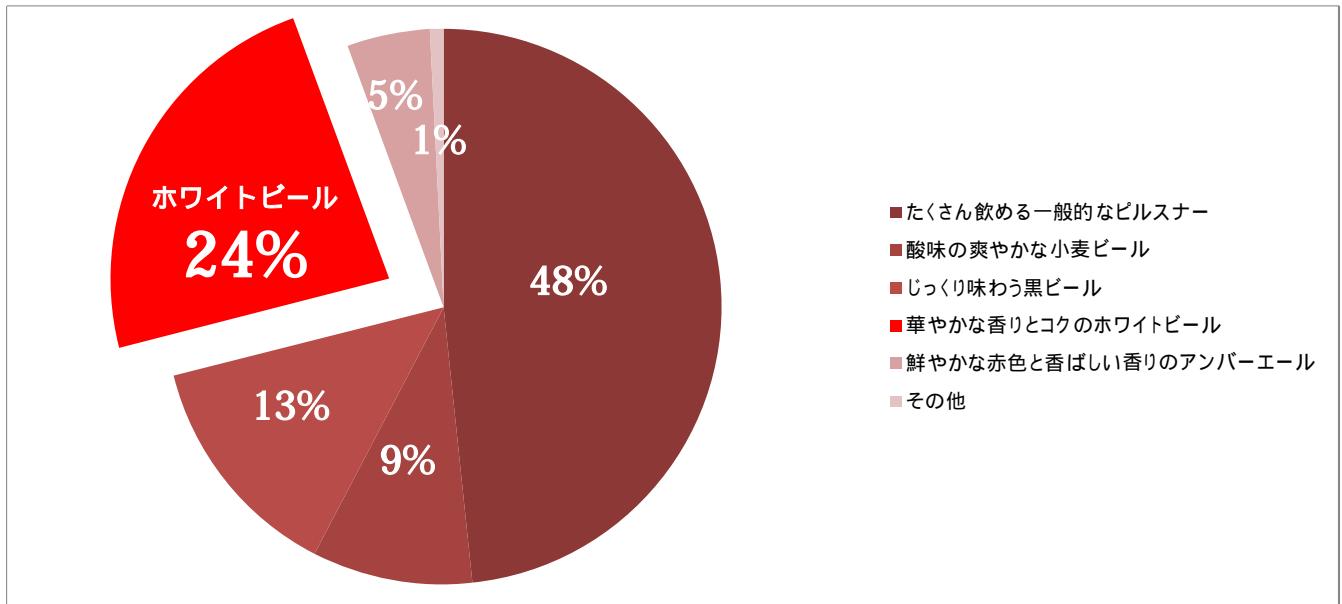
「華やかな香り」をビールの味や香りに求める要素と回答した方を 20～34 歳、35 歳以上の男女それぞれに分け、その割合を比較してみると、男女ともに若い人ほど「華やかな香り」を期待する比率が高く、また、年齢層に関係なく女性は「華やかな香り」を意識していることが伺えました。

Q4：家飲み時、最も飲みたいタイプのビールは何ですか？(SA)

男性 (N=718)



女性 (N=1,428)



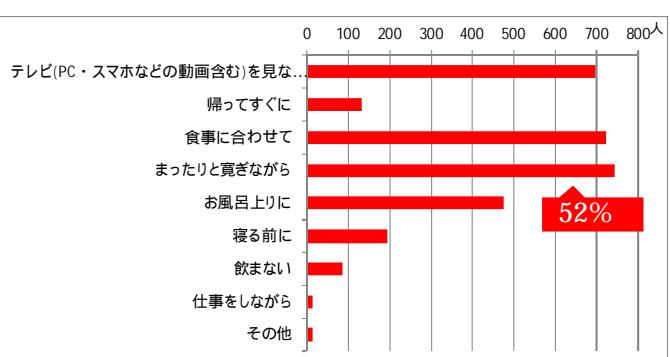
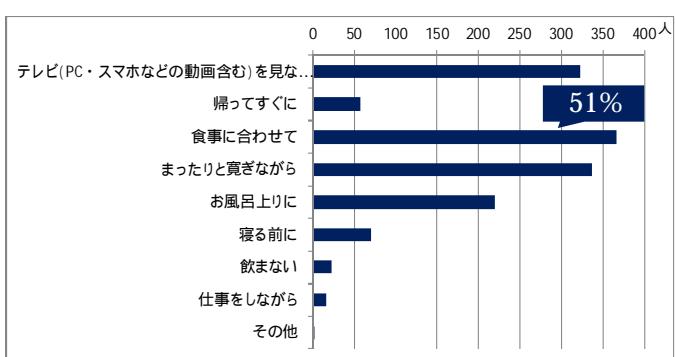
男女共に最もポピュラーな「たくさん飲める一般的なピ尔斯ナー」(男性、女性共に 48%) が一番多いという結果になりました。

一方、男女それぞれ 2 番人気だった「華やかな香りとコクのホワイトビール」(男性 20%、女性 24%) ですが、本調査で別の世代 (40 代、50 代、60 代、70 代以上)へのアンケート結果から、40 代以下はホワイトビールが人気、逆に 50 代以上は「じっくり味わう黒ビール」が人気という結果になりました。

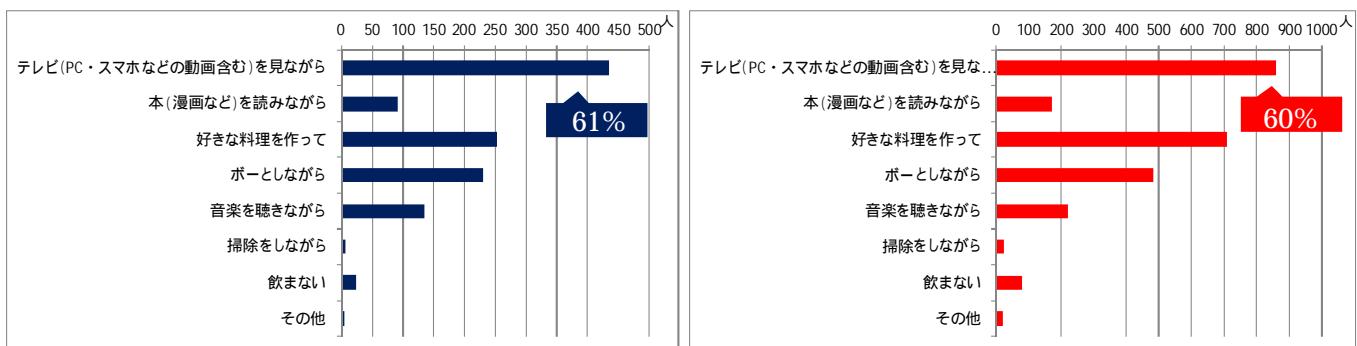
最近注目のホワイトビールは、若者を中心に受け入れられていることが伺えます。また、黒ビールブームであった 1995 年前後に楽しんでいた年代の方は、黒ビール飲用頻度が高い傾向にあることが推測されます。

Q5:各シーンにおけるビールの飲み方を教えてください(MA) 男性(N=718) 女性(N=1,428)

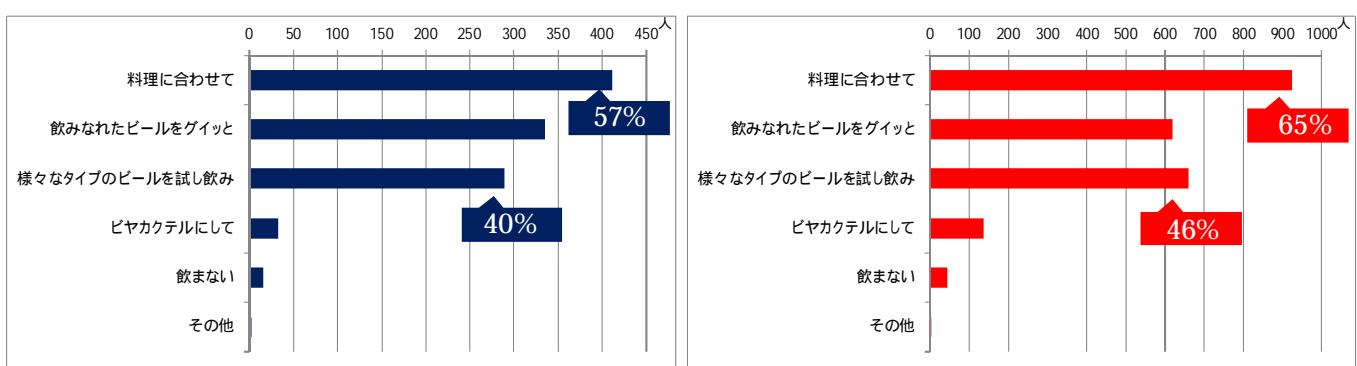
平日の夜、1人で飲む時



週末に1人で飲む時

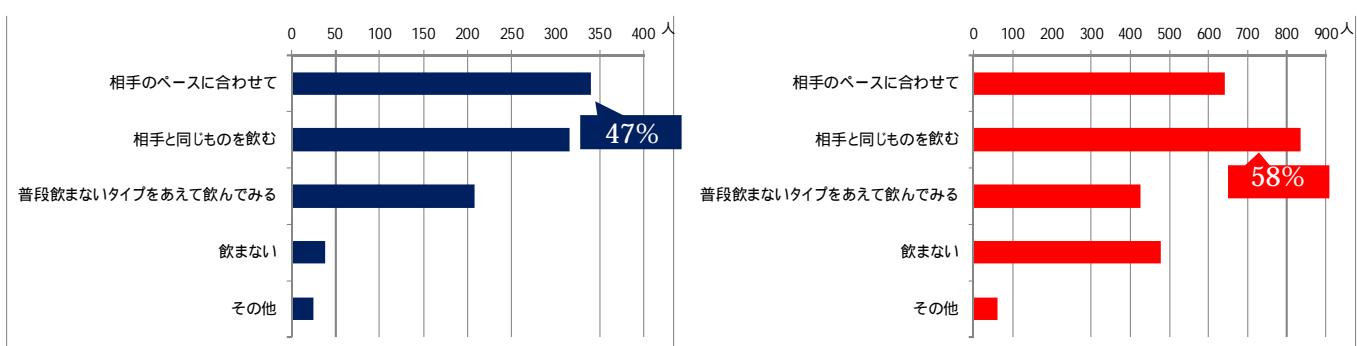


家族や友人など複数人でのホームパーティー や自宅飲みの時



男女それぞれほぼ同じ結果となりました。ただし、「平日の夜、1人で飲む時」は、男性が「食事に合わせて（51%）」が最も多いかったのに対し、女性は「まったりと寛ぎながら（52%）」が最も多いという結果になりました。また、「家族や友人など複数人でのホームパーティー や自宅飲みの時」においては、女性の方が「様々なタイプのビールを試し飲み」している割合（男性 40%、女性 46%）が高く、機会を利用して日頃飲んでいないようなビールを楽しみたい人が多いことが伺えました。

恋人や配偶者など2人で飲む時



男性は「相手のベースに合わせて」飲む方が最も多く、約半数（47%）という結果になっています。一方、女性は「相手と同じものを飲む」が過半数を超える（58%）結果となりました。若者の間では、男性だけでなく、女性も一緒に家でビールを楽しむシーンが一定量あることが推測されます。

調査概要

回答数 : 2,146 名

対象者 : 20 歳から 34 歳の男女

調査期間 : 2017 年 4 月

集計方法 サッポロビール（株）ホームページサイトにてアンケート実施

別途、参考に 35 歳以上の男女にも同様の調査を実施。（n=30,450）

以上